

---

present for you

kumi

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

p r e s e n t   f o r   y o u

### 【Nコード】

N 3 0 9 2 D

### 【作者名】

k u m i

### 【あらすじ】

私（18）と妹（15）の実話。悲しくて、優しい気持ちになれる本当のお話。そのまんまの気持ちを綴りました。2分だけ時間を下さい。プレゼントはこれを読んだあなたの心にきつとあります。

少し時間をください。  
ゆっくり読んでやってください。  
何かに気づけたら  
思い出したら  
私は幸せです。

これBGMにしてくださいね。

<http://www.youtube.com/watch?v=hj7LRuusFqo>

『SEASONS OF LOVE』

52万5600分という時間  
52万5600もの尊い瞬間  
52万5600分という時間

あなたはどうかやって1年を数えますか？  
陽の光？夕暮れ？真夜中の数？  
朝のコーヒー？それともセンチやキロ単位？  
笑った数？喧嘩した数？

52万5600分という時間を  
毎日の生活の中でどうやって数える？  
愛で数えたらどうかしら？

愛で数えてみたら

愛で数えてみたら

愛で一年の長さを数えてみたら

愛という時間で

愛という季節で

52万5600分という時間で

52万5600通りの生き方

52万5600分という時間

どうやって男や女の生き方を計る？

彼女が見つけた真実の数で？

それとも彼が流した涙の数で？

橋が燃えた数？失われた命の数？

物語は終わらないけど今こそ歌うのよ

祝福するのよ

仲間たちの生き方の数で1年を思い出して

愛を思い出して

愛を忘れないで

愛という季節を

愛を忘れちゃいけないわ

愛は天からの贈り物

分かち合い、与え、広げるもの

愛で人生の長さを数えてみて

愛という時間で  
愛という季節で  
あなたの人生を

思えばサンタさんは何も叶えてくれなかったなあー

夢は叶えられるもんじゃなくて叶えるもんだよねー！

なーんて…

でも叶わないかなあー

夢が世界一のお嫁さん  
って幼稚園のアルバムにあったよ。

びっくりだね！ハハハハハハハハハハ！！！！・・・はあ、結婚できるかな。

でも今は世界一の

お姉さんになりたかったな

どうやって世界一の

シスコンになれるかな？

今日、納骨してから初めて

麻衣ちゃんに会いに行ったよ。

事実を受け止められなくて

納骨までに言えなかった事

ちゃんと行ってきたよ。

あなたを繋ぐ

いっぱいのチューブと

呼吸器。

あなたから溢れる

真っ赤な血と

黄色い涙。

あなたが

冷たい

かたくなる。

病気に

最後まで闘った麻衣ちゃんは

すごく強くて、  
誰よりも優しかったから。

ずっと一緒だつて、  
信じて疑ったことなんてなかったから。

なぜだか麻衣ちゃんだけは、  
絶対大丈夫って確信があつたから。

限界に、気づいてあげられなかった。

自分のことばかりで。

ごめんね。

たくさん警告をもらっていたのに。

分かっていたのに。

あまりにも急すぎて。

いつもの麻衣ちゃんじゃなくて。



死ぬはずないじゃんって。

受け止められなくて。

目を背けていたから。

いっぱい、

いっぱい、

言い損ねちゃったよ。

ケンカしたまんまで、

全然会ってなくて。

お別れの言葉だって、

言っていないし、

聞いてない。

あの時、死ぬかと思うくらい、  
辛かったけど、

なんだか今も、  
変わらないみたい。

麻衣ちゃん

麻衣ちゃん

聞こえますか？

見えていますか？

覚えていますか？

麻衣ちゃん、

麻衣ちゃんは

すく

ずつと

幸せでしたか？

大好き

大好きなんだ

大好きなんだよ

何で

どうして

おいていつちやったの？

麻衣ちゃんを

置いて進むことしか出来ないのがやだな。

麻衣ちゃんが

いないのに普通に生きてるのがやだな。

手を合わせて

泣くことしか出来ない。

そんな自分が無力で

非力ですごく悔しい。

どうにかして、

どうしても。

戻ってきて欲しくて。

すぐに会いたくって。

ねえ、サンタさん。神様。仏様。

他には何もいらないよ。

麻衣ちゃんだけ。

麻衣ちゃんだけ還してください。

ないものねだりかもしれないけど、



麻衣ちゃんさえいれば他に何もいらなから。

いらなよ。

我慢できるよ。

自分の幸せも。

全部。全部。全部。全部。

だから、だた、たつた、もう一度だけ

会いたいな。

会わせて下さい。

お願いします。

目を閉じると麻衣ちゃんの小学生のころの笑顔が浮かんで。

お揃いで色違いのピンクのセーター！。

まだ病気なんてかけ離れてて。

わがままでいじわるなお姉ちゃんで。

麻衣ちゃんに甘えてばかりで。

ごめんね。

こんなお姉ちゃんでごめん。

またあたしを叱ってよ。

またあたしを起こしてよ。

また一緒に遊んでよ。

また一緒に笑ってよ。

麻衣ちゃんが隣の部屋にいない。

それだけなのに

それがとても

すごく　すごく　辛い。痛いよ。

けど

私の中で生きてくれることが

最高の、一番の幸せ。

幸せだよ。

麻衣ちゃんのお姉ちゃん

世界中、誰よりも幸せ。

こんなあたしでも、少しでも麻衣ちゃんの支えになったかな？

麻衣ちゃんと過ごした 15年と3ヶ月と3日。

麻衣ちゃんが生まれてからずっと見てきた 15年と3ヶ月3日。

麻衣ちゃんが生きていた事実を 一生忘れない。

永遠に忘れないよ。

時々、過去に麻衣ちゃんを探して 泣いてしまう弱いあたしを見  
守ってね。

そう言ってきました。

去年のクリスマスにラクーアに行ったこと

小学生の時ハワイに行ったこと

あなたが生まれたときのこと

全部、全部、思い出してるよ。

そのときの自分が

すごく うらやましい。

4ヶ月前にやったこと 買ったものの全てが

すごく いとしい。

メールも

写真も

声も

全部。全部。

携帯で録った声

うちのママンが無理やり録った声

「ママ、頑張って

だいすきだよ」

「う…ん……元氣になったらまた遊ぼうね？」

……えーなあに？わかんないよー

……うーんとねえ……

うー……ん。



またライブ行こうね……？ミステルの……うん、じゃあ、もういい？」

写真が嫌いだった。

声も録って欲しくなかった。

まるで　すぐ死んでしまうから

思い出に っって言われた気がするから。

でも もっと とっておくべきだったかな。

うーーーーん。

もっと

もっと

もっと

言っておくべきこと

話したいこと

これから話すこと

いっぱい いっぱい あるのに。

全く、麻衣ちゃんはせっかちなんだから。

「ありがとう」と「大好き」

これで十分だったかもしれない。

ありがとう。

だいすき。

これからも ずっと ずっと ね？

麻衣ちゃんがいなきゃ 生きていけないと思っていた私は

人様の 優しさに触れて

支えられて

やっとこさ

生きてるよ。

皆がいて、あなたがいて、生きています。

皆、

「ありがとう――！――！」

「だーいすき――！――！」

ふ――――――

いえなくなる前に  
言わないと

きっと絶対、後悔するから

必ずしも 明日があるとは 限らないんだからね！

こんなこと書いてちゃってごめん。

でもにあなたに「ありがとう」と「大好き」を言いたくて

それから 言って欲しくて

あたしみたいに後悔しないように

言って欲しいから書きました。

麻衣ちゃんは15歳でお星様になりました。

5年間 人生の3分の1が病気で占領されていました。

最初は悪性リンパ腫。

つらい放射線治療 ひどい副作用で

髪の毛も抜けてしまいました。

1年かけて治療したけれど 再発しました。

またつらい治療をして

でも麻衣ちゃんは無けずにかんばりました。

悪性リンパ腫 完治。

でもあまりにも強い薬を使用したため

体に負担がかかりすぎてしまいました。

第二の癌

白血病。

またつらい治療が苦しめます。

手術しなければ半年と言われたのは

今年の6月。

7月に母からの骨髄移植をしました。

成功の確立は50%以下。

奇跡的に手術成功しました。

これで もうだいじょうぶ



白血病完治。

だけど

治療が小さな体には耐えられませんでした。

肺の不調。

ある日、嘔吐。

そのままICUへ。

意識が戻らないまま

3日後、息を引き取りました。

もし

もし

手術しなかったら

今、あなたは生きているのかな。

こればかり、考えてしまつて。

悔やんでばかりで先に進めなくて。

でも、もう大丈夫。

いっぱい  
気づいたよ。

「当たり前」という名の「幸せ」

ありがとう。

だいすき。

これ読んじやったあなたはクリスマスやお正月に乗じて  
家族とか大切な人に

「ありがとう」と「大好き」をプレゼントしてくださいね。

絶対の約束ー！！

とかいって 誰もやらないだろーなあ笑

麻衣ちゃん、

麻衣ちゃん

聞こえますか？

見えていますか？

覚えていますか？

幸せですか？

笑っていますか？

今、あなたは幸せ？

今、私は幸せです。

今、あなたは笑ってる？

今、私は笑っているよ。

私は誰よりも 世界一の幸せものですから。

気づいて

早く気づいて

この やさしい きもちに

あなたの たいせつなものに



（後書き）

いかがでしたか？

あなたの心に私の贈り物は届いたでしょうか？

あなたが大切なことに気づけたのならば本望です。

読んでくださってありがとうございました。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3092d/>

---

present for you

2011年1月22日14時49分発行